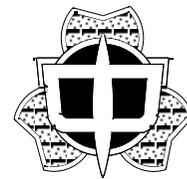


# 心、れあい

尼崎市立南武庫之荘中学校新聞  
令和 4年 7月号  
第 30 / 247号 TEL6436-2241  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/j17>  
文責：屋敷 成治



## あきらめない南武生の心

5月末から気温が上昇し、熱中症が心配される中、体育大会の練習が始まりました。今年度のスローガンは「南武魂～あきらめない南武生の心～」でした。これまで2年間、行事やクラブの大会など、最後まであきらめないで何度もチャレンジし、どんな形でも実行し続けた根性、まさに「あきらめない南武生の心」です。毎年恒例のムカデリレーも復活し、朝練習は2週間も前から頑張りました。観覧席の制限も学年や人数を緩和したところ、開会式から多くの保護者の方々にご来校いただき、久しぶりの大観衆の前で、生徒たちが張り切って行進する姿が印象的でした。どの競技も最後まであきらめず逆転する場面もありました。特に、3年生のマスゲームでは、子どもたちが一生懸命表現する姿や表情に目頭が熱くなりました。感動をありがとう。1・2年生はしっかりと伝統を引き継いでください。



### 第51回体育大会

- ・優勝 3-1 2-6 1-1
- ・準優勝 3-4 2-1 1-4

### 学級旗コンクール

- ・最優秀 3-3 2-6 1-6
- ・優秀 3-6 2-3 1-5



## 夏の総体始まる



6月25日(土)から、3年生にとっては最後の夏の大会が始まっています。2年前に運動場で行われた入学式以来、

コロナの影響で学校行事や部活動、日常生活でも行動制限を強いられてきました。そのような状況が続く中でも工夫しながら本当によく頑張ってきました。市内の学力調査でもその結果が出ています。また、外のクラブチームで活動している皆さんも、これまでの思いや練習の成果を爆発させ、頑張ってください。でも、中にはもう負けてしまったという人もいるかもしれませんが、全国大会で優勝しない限りは、いつか負ける時がやってきます。その時に全てをやり切ったという満足感も大切ですが、「悔しい」気持ちがあるか、「なぜ負けたのか」という振り返りがしっかりできたかということも大切です。その強い思いや冷静な分析が、次のステップへつながっていきます。



中学校での活動は、長い人生のほんのスタートラインです。今後、活動の内容は変わっていても、高校、大学、社会人へと進むにつれ、学力と同じぐらい大切な力となってくれます。応援して下さった皆さんにこたえるためにも、この経験をこれからの学校生活に生かしてください。



### 第76回尼崎市中学校総合体育大会

- ・優勝：女子ソフトテニス部 団体  
3年 田中琉/櫻井/菊本 2年 美馬/西脇/糀  
1年 内田/飯田
- ・準優勝：男子バレーボール部
- ・準優勝：女子卓球部
- ・第3位：サッカー部
- ・第2位：水泳女子 200m・100m平泳ぎ 3年上田結



### 尼崎市中学校1,2年生卓球大会

- ・準優勝：2年小倉 第3位：2年藤本

### ウクライナ募金活動

- ・ユニセフから表彰：生徒会執行部、ボランティア部



### 防災訓練実施



6月24日(金)、西消防署によるご指導のもと、避難訓練を実施しました。30℃を超える暑い日でしたが、きびきびと避難し、真剣に取り組むことができました。最近では各地で震度4を超える地震が発生しています。少し意識して防災について学校や家族で話し合い、いざという時に、情報を収集し、冷静に、的確に判断・行動する訓練をしておきましょう。



### ついに水着の出番がやってきました

せっかく水着を買ってもらったのに、コロナで水泳の授業ができませんでした。お母さん方からも「今年はぜひ水泳やってくださいよ」と何度もお声をかけていただきました。感染対策のため真っすぐに一方通行で泳ぐことしかできませんが、生徒たちはとっても気持ちよさそうです。



### きょうちく塔の会



7月1日(金)、3年振りに規模を縮小して学校と育友会で開催しようとしたところ、40数名の皆さんが参加してくださいました。せっかく久しぶりに学校に来ていただいたので、一言ずつお話ししていただきました。「コロナで学校に来れなくて寂しかった。子どもたちに今日あえて元気をもらった」、「見守りが私たちの仕事なので、学校に来れなくても見守っています」、「ここに通って35年になる。以前は荒れていたけど、今は見違えるほどよくなってる。挨拶も部活に入ってる子だけじゃなく、皆きちんとしてくれる」など、本当に多くの地域の方々に見守られ、応援していただいていることをしみじみ感じました

### 熱中症対策とマスクと感染対策

あと少しで夏休み、1学期は行事も予定通りできて総体も無事に迎えられたと思っていたら、7月に入った途端、新型コロナの派生型の置き換わりが進み、感染が急速に広がりました。保護者の皆様には、本当にご心配とご迷惑をおかけしました。夏休みを前に感染拡大の不安も広がり、脱マスクは振出しに戻りつつあります。熱中症は命に関わる重大な問題ですから優先しつつも、コロナの感染対策も再び気を引き締めて、本当に難しいですね。これから8月24日まで、お子様をご家庭にお返ししますが、お困りのことがありましたら、学校にご相談ください。

